

西暦2026年5月2日

ー臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願ー

現在、消化器内科では、本学で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 下垂体・視床下部機能障害を基盤に発症した NAFLD の臨床的特徴の検討

[研究対象者]

2000年1月から2026年4月までの間に東京女子医科大学消化器内科に通院または入院した下垂体・視床下部障害と診断された方で肝生検によりNAFLDと診断された方。

[利用している診療情報等の項目]

診療情報等：診断名、年齢、性別、既往歴、合併症、嗜好歴、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査、病理検査等）

[利用の目的] （遺伝子解析研究：無）

下垂体機能低下症では、脂質異常症や耐糖能異常といった生活習慣病の合併頻度が高いことが知られています。また、成長ホルモン欠損症を基盤としたNAFLDや生活習慣病例では、成長ホルモン投与が病態を改善したと報告され注目されています。レプチン受容体の存在する視床下部は食欲コントロールと自律神経調整に関与しており、視床下部障害とNAFLDの関係が注目されている。下垂体・視床下部機能障害はNAFLD形成に密接に関係しており、それらの臨床的特徴を明らかにすることを目的として研究を行います。

[利用期間] 倫理委員会承認後より2030年4月までの間（予定）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には**匿名化処理を行い**、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

[研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

研究責任者：東京女子医科大学 消化器内科 講師 小木曾 智美

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 消化器内科 講師 小木曾 智美

電話：03-3353-8111（内線25116）（応対可能時間：平日9時～16時）

ファックス：03-5269-7507 Eメール：kogiso.tomomi@twmu.ac.jp